なのはな通信

25年度　六ツ美中部小学校
校長室だより　№　9
平成25年9月18日

九月一日（日）　岡崎市地域総合防災訓練　十七団体　四五〇名参加

「防災の日」一九二三年九月一日午前十一時五十八分マグニチュード７・９の関東大震災が発生。火災の発生により十万五千人余りの死者が出た。その大震災からは九十年の時が経過したが、再び不安が募る。

今回の訓練は、「南海トラフ」でＭ９・１の地震が発生した想定で行われた。

「地震は防ぐことはできないが、震災を小さくすることはできる。」東日本大震災の教訓を生かすことを、今、対策として「自助・共助」の心をもてるようにすることを防災教育の柱に「いのちの教育」を推進したい。

九月二日（月）始業式

記録的な猛暑の夏休みが終わり、二学期がスタートしました。真っ黒に日焼けし、笑顔で登校した子を見て安心するとともに、充実した学期にするように話をしました。また、三名の転入生があり、全校三三六名になりました。

九月三日（火）ＦＢＣ地方審査

世界文化遺産に登録された「富士山」をイメージして、一年のＫ・Ｎさんや多くの人が設計図を描いてくれたものを基に秋花壇ができあがりました。

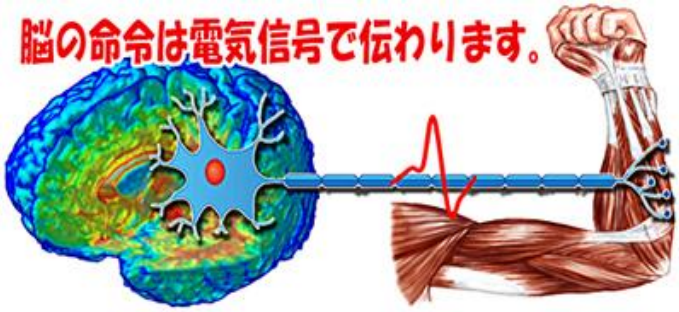
西三河教育事務所の五名の先生方が審査に来校されました。先日、明生クラブの方々に草取りをしていただき、審査に備えることができました。

ありがとうございました。

九月五日（木）
スーパー・サイエンス・スクール推進事業

独立行政法人科学技術振興機構・自然科学研究機構（岡崎・生理学研究所）の小泉周（あまね）医学博士によってマッスルセンサーを用いた体験型の出前授業を五年生にしていただきました。

からだの筋肉の部分に電極を付け、センサーで豆電球が明るくつくと、「わあ～」という感動の声が上がりました。



人の脳や身体はどうやって働いているのでしょう？
実は電気信号で動いているのです。電線の役割をする神経を電気信号が伝わり、脳や体が働きます。
でも、この電気信号は、とても小さいので普段は感じることができません。
そこで、簡単に人体で働く電気信号を取り出すことができる生体電位測定回路"マッスルセンサー"を電気工作して、体感してみましょう！

二学期始業式　輝く六ツ美中部っ子をめざして！　「人間力」を高めよう！

おはようございます。黒く日焼けしたみんなの笑顔が見られてとてもうれしいです。

夏休みには、猛烈な暑さと緊張感の中で真剣に闘ったバレーボール、ソフトボール、水泳、ゲートボールなどの大会がありました。選手も応援の子たちも必死になってよく頑張りました。一生の記憶に残る大会への参加になったことでしょう。応援してくれた人たちに感謝する気持ちも忘れませんでした。とても立派なことです。

また、「青少年赤十字リーダーシップトレセン」や「ＥＳＤ子どもフォーラム」、「英語スピーチフェスティバル」などに参加した人たちも中部小学校の代表として、素晴らしい経験を積んできたことでしょう。人は、さまざまな経験を通して、多くの人と関わりながら成長していきます。自分の立てた目標を乗り越えることが必要なのです。それが、「人間力」です。

さて、この二学期は、中部小学校のみんなが輝くときです。それは、学芸会、修学旅行などの行事があり、また、十一月二十二日にはたくさんの先生方が市内外から、みんなの勉強の様子を見に来て下さるからです。

一学期の終わりにユネスコスクールに加盟が認められたことも話しましたが、一人一人のひとが、この地球に住み、生きていくための環境や、いろいろな問題を「自分ごと」として受け止め、どうしたら生活を良くしていけるかを考え、行動に移すことに力を注がなければなりません。

イチロー選手が四〇〇〇本のヒットを打ち、世界の人々から祝福を受けましたが、「数字で言うとその裏には、八〇〇〇回以上のくやしい思いをしてきたことに向き合ってきたことを誇れる。」と言いました。イチロー選手のその努力の積み重ねとひたむきさに、人は感動させられるのです。言い換えるとそれが、「人間力」です。

さあ、二学期は、人の話をしっかり聞いて、自分の考えを人に分かりやすく伝えられるようにすることと、「人間力」を高めることを目標にして、自分に磨きをかけましょう。

「ＣＢＣ子ども音楽コンクール」、「小学校陸上大会」に向けても、自分のベストを尽くしましょう。「べんきょうだいすき、うんどうだいすき、ちゅうぶだいすき」な中部っ子になろう。

以上で式辞とします。

平成二十五年九月二日　校長　中根俊忠

九月七日（土）　ＰＴＡ寄贈品バザー

学区の皆様から寄贈品の回収、分類、展示、値付け、販売まで、ＰＴＡ委員さんには、多大な尽力をしていただきました。当日は、曇り空で体育館には、オープン前から多くの方が列を作って並んでくださり大変盛況でした。

収益金は、子どもたちのための学校施設の充実および教育の充実のために使わせていただきます。ご協力に感謝いたします。

九月十四日（木）　敬老会

学区の七十五歳以上の方々が二一八名参加され、中保育園、小学校合唱部、中学校吹奏楽部、まりいずさんによるアトラクションでお祝いをしました。